STH LINE

BEST AVAILABLE COPY

19 日本国特許庁

公開特許公報

①特開昭 52-6468

③公開日 昭52.(1977) 1 18

②特顯昭 50-82884

②出願日 昭50.(1975) 7.4

審査請求 未請求

(全3 頁)

庁内整理番号 65/3 37 75/4 39

7047 4Z

(1) Int.C1?

BZ3K 35/26

CZ2C /3/00

H01L Z3/14.

. सर्व

后和50年 新庄县官 **对**唐英雄 取

。 1. 発明の名称 ろう転

1. 兜明りるか つうん

・ 位 所 東京都路及市押品町 2353-3

但 图 東京都超区語級は丁目//智は号 以降が水コウン 丘 名 住安全民級自然表表社

· 化二维二人二甲乙基苯

在 京 東京都新宿区新宿/丁目/2-3 (延田ピル)電話354-0175

(6/12) 弁理士 中 村 勝 成

5. 添付書類の日録

(1) 明和 (2) (2) 区 加

(3) **顯**的刷本 (4) 委任状



50 082894

明 定 嶽

4.菊男の名称 ろりお

14.特許研究の範囲

重要比で到、アンナモンのうちの一方叉は反方 ポコーノミを、選より~りょら、倒ら~さららの 組成分からなるろう材。

2. 薨南の詳証を問題

本義明れるが特用合金、台に参加在ウェーへ上 にわり初度とか取し、しかる気に前田半耕物ウェ ・ へきペレプト化するために切断する際で、切断 生のよいろう材に関する。

にPb-Bn 系の勧ろう材が使われている。

ダイボングの部の半折になった。 お片、 本本ののでは、 ののでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 にないでは、 にないにない。

半等体ウェーへから半等体ベレットを得るには、 窓音波打弦、スクライビングの他にダイヤモンド ブレードやワイヤ鎧を使つて切断しているが、半 等体ウェーへは減くて競いので刃の自づまりは生 じない。またうり対は、スリンターまたはシャー た使つて切断からは容易に使用に違した大きるの 片に形成できる。

半導体ウエーへにあり材度をつけたものを、べ



er,

BEST AVAILABLE COPY

SUMQ 04.07.75 | L(3-D3F) M(23-A1). 15 2006-468 LETAL IND KK 98 A 022884 /15 0 777 823k-35/26 C22c-13 H011-23/14 cut by diamona piace, for semiconductor-use - contains tin, poer and/or antimony alloy consists or 50 to 90 wt, % of Sn, 5 to 35 wt 3 to 13 wt, % of Cu and/or Sb, it is suitable emiconductor pollet bonding. The soider layer good absorber of thermal stress in a semicon-



BEST AVAILABLE COPY

本発明は、従来との証あり材として用いられている Pb-8m 系のあり材よりも、健康がやや高くで能く、ダイヤモンドブレードによる切断性よくしなも 熱亜の仮収可能な新規なるり付用台金を提供するととにある。

本発明のろう付用合金の返回は煮差比で Cu 3~ /25、En 40~90 矢、AE 5~35 S からなるか あるいは Sb 3~/35、Bn 40~90 5、AE 5~ 355、あるいは Cu + Bb の合計投が 3~/3 兵、

うの約 / crevの値に比して恋く、メイヤモンドプレードで初級する際に自じまりが少ない。しかしたがらあまりマイクロビンカース変態が高すすると、学術体験費を使用中、学品はベレットとへングー間の知覧歌楽差によって生ずる姿を、ろうはによって振収することが出来なくなるので、ビッカース最短は / oorsystable

- 李亮明の家庭例について以下設照する。 実施仇 /

 9m 60~90 多、AB 5~25 をいわなることを与 がとするものである。

半毎明台会は、BD に 46 を加えて格閣部副記題を主として研究のものとすると共に、 ou またはBD を指加するととによって環境を主として原外の収益を担じられるとによって、 が配した鬼鬼だっての 以近の でんした そイナモンド アンドア での 以近の ない 活 配道 医郵通 も 選集 で、 更度の ない と は で の な を 得たもの で ある。

本発明のありおは、周相磁の温度的はよくでし、 原相似の温度はよくの一ドスでもの副型にあるの で、それよりヤヤ帯い温度であり付けを実施する とお出来、パワートランジスターの復用におけ る約よりでに達する発熱に対しても支流を生せ ず、あり接時の隔温による半導体の配気的な劣化 の混るおそれるない。

またこのろう材は、常温におけるマイクロビッカース変更が、荷鷺コンの保持時間/よ物で初定して、このHEV以上であり、通常のPo~En系数ろ

あるり材に気防亜水法状の部面を呈し、アレードの引つよりが挙く、アレードの場合は本発明のものにおしてイブバルド下であった。

塞 担 免 。

この両者をダイヤモンドブレードでクロンクを のデアブに切断した。 ろうな国かの特定に本語明 品では非常になめられであり、以ろうの場合には 提面を呈し、ダイヤモンドブレードの中がはなら うに比してイクを以上で、ケーコンデップを分式 欠けたり記れたりしたものは治んどなかつた。 物施研り

- 特開昭: [468(3)

4 前記以外の発明者

生 別 東京都日野市西平山まーター23

大名 長屋

年 別 東京都督梅市河辺を丁目5-/5

兵名 裝野頭友

提売的2のCu-Si-As疾ろが材の代かに、また
 で2つCE、As 2と4のろうな(ピッカーマの/型フィニETY)出こびCu 4号、Sb 34、Sb 73年、As 184のろうな(ピッカース原産とのエET)を用いず提供用にと同様に試験をした納缶、指示例料の建設を得た。

一分製品は取り合うなを製用すればや選ばたニー ので予めありなりを付かしてサップに関係すると がパイモンドブレードを用いてもプレードの書き まりが難んどなく、ブレードの理念を経過し、小 「無の景容を及くすることができる。

供羅人 善善發士 中 村 勝 蚁

BEST AVAILABLE COPY